

夢と希望が語れるように

門真市職労 執行委員長
岩下 みゆきさん
(総務部収納課)

今年の大会で、新委員長に就任した岩下みゆきさんにインタビューしました。ひときわ目を引く和装が素敵です。

社会が変わっても
子どもたちは
変わっていない

で、教員になることはできませんでした。それでも学校関係で働きたいと考えていたそうです。

愛媛県今治市で育ちました。高校を卒業し、大阪の大学へ進学。数学の教師をめざしていたのですが、採用も少ない時代

そんなおり、門真市役所が給食調理員を募集していると知らされ、応募。採用が決まり、小学校や中学校の給食調理職場で働きました。仕事

はとても重労働で大変でしたが、子どもたちに囲まれて、それはとても楽しい職場だったそうです。

仕事を通じて感じたことは、「社会が変わっても、子どもたちは変わっていない」ということでした。また、間近で見えてき

た教師の仕事についても、その頃はちょうど研修制度や評価制度が導入された時でもあり、とても大変だと感じました。

その後、一般職となり教育総務、市民課、保険収納などの職場を経験しました。

自分がやらねばと
強く思いました(笑)

労働組合のことは、「働くようになれば組合に入るのは当然」と考えていました。大学生の時に、学生自治会の活動を通じて、社会を見る目が広がったといいます。

さっそく、給食部会の役員になり、市職労現業評議会、大阪自治労連現業評議会の役員を歴任しました。その後、門真市職労の本部役員になります。

今回、委員長を引き受けたのは、「自分がやらなければという強い思いがありました」と話します。

若い職員に、「そもそも組合

って何か」を語ること。夢と希望が語れるようになることをめざしたいと抱負を語ります。

季節感を考えて
和装を楽しんでいます

岩下委員長が和装をはじめたのは10年前。休みの日に出かける時は、必ず季節感を考えて和装を楽しむそうです。今治市のおばあちゃんが、いつも和服を着ている姿を見て「いいな!」と思っていたそうです。

これ以外にも趣味は多く、戦隊ものが大好きとは驚きました。グレンジャー、仮面ライダー、ウルトラマン、アニソングライブも好き。それから、「乗り鉄」だそうで、いろんな鉄道に出かけていくそうです。今は、五能線(秋田県能代市の東能代駅と青森県南津軽郡田舎館村の川部駅を結ぶJR東日本の鉄道路線)に行きたいそうです。どこか不思議な感じ。とても個性的ですね。



泉佐野市職労 秋闘学習会 11月2日

泉佐野市職労の学習会では、特に近年引上げについて強い関心が寄せられました。また、市が進めようとしている窓口業務の独立行政法人への委託問題も学習しました。



北摂地協自治体要請行動 11月4日

各地協は自治体当局に労使合意解決への努力を要請しました。特に、一時金削減や会計年度任用職員の処遇改善など、雇用者責任を発揮することを要請しました。この日は、堺阪南地協も要請行動を取り組みました。

闘い学び、学び闘う

総選挙が終わりました。新たな政治情勢の中で21秋季年末闘争を迎えます。コロナ禍は少しの落ち着きを見せていますが、一方で第6波への備えを万全にすることが求められています。いのちも暮らしも守る秋季闘争。自治体労働者の安全と住民生活を守るために、たたかい真つただ中です。



府市長会・町村会へ要請 11月1日

大阪府市長会・町村会にそれぞれの立場で、府内の自治体労働者の生活改善と、働きがいある職場をつくるために努力することなどを求めました。



岸和田市職労 全機関役員学習会 11月2日

岸和田市職労は大阪自治労連の有田委員長を迎えて、全機関役員学習会を開催し、今秋闘の課題やたかひの意義を学びました。一人でも多くの役員が参加できるようにと1部・2部制で2回の学習会を開催し、たかひの意思統一を図りました。

21秋季年末闘争 真つただ中

おおさか自治体の仲間

発行：大阪自治労連(大阪自治体労働組合総連合)

2021年11月15日 No.378

〒530-0041 大阪府北区天神橋一丁目13番15号
大阪グリーン会館 4階 ☎06-6354-7201 FAX06-6354-7206
E-mail:mad@osaka-jichiroren.jp
URL:http://www.osaka-jichiroren.jp

発行人／有田 洋明 編集人／荒田 功
毎月15日発行(1部10円) 組合員の購読料は組合費に含まれています。